

1. 件 名：原子力機構バックエンド対策監視チームに関する事業者面談

2. 日 時：令和5年12月20日（水）16時45分～18時35分

3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（一部、TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

伊藤主任安全審査官、真田安全審査官、秦安全審査官、大塚安全審査専門職、
澁谷安全審査専門職、大島原子力規制専門員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド統括本部

バックエンド推進部 室長 他3名

埋設事業センター センター長 他2名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 課員

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

資料1 原子力機構の廃棄体製作及び廃棄物埋設に関する課題と意見交換
について

資料2 今後のバックエンド監視チーム会合の議題案について

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	と原子力規制庁青島でございます。佐橋多賀パッキング本チームに係る面談の方を始めていきたいと思います。次お願いいたします。最初にこっち。
0:00:15	こっちはそうしますか、そこ。
0:00:17	全体の、
0:00:20	関心の次回の話をしましょうか。
0:00:28	結果、ちょっと勉強会ということで、あれでしたら議題案、作って参りました。
0:00:38	今、前回ということで、前回のお話で、2月はですね、安心介護の中で、計画をするにあたって、内容についての今。
0:00:51	コメントとか規制庁さんのですね、考えを入れるということになりまして2月ということで、2月としましてはまず本日、この後、
0:01:06	行います勉強会の内容をご説明した上で、配送実施施設の配送施設ですね、令和5年度実績、これはですね、当然年度末まで、設計期間がありますので、
0:01:23	中間報告があるという、あくまでも中間報告というところになります。それと令和6年度の計画、ここについては独法ですね、
0:01:35	年度計画というものがまとまりつつありますので、その段階での計画これも案というところでご説明を差し上げたい。
0:01:46	その中で、前回徳田氏でお話のありました人形峠センターの伴エシックの状況というところも含む話として、まず実績と計画の中でお話をさせていただきたいと考えております。
0:02:05	それ以外はですね、5月、前回の5月という話がありましたので、これにつきましては、基本的にはもう年度計画がスタートしている段階というところもありまして、必要があれば、
0:02:21	2月のチーム会議でお話があった中で、コメントと、その時の段階で答えられるところがあれば、起こしていくと、フォローしてご説明させて差し上げると。
0:02:34	いうところかなということでちょっとこれ、こちらとしましては、前1回を前想定していたところもありますので、5月という、こういう感じになるかなということで、薬新聞の中ではこういう、
0:02:49	考えてまとめました。あります。
0:02:55	前回の審議会の中で、年に1回は最低、前年度のフォローアップとあと1年の、
0:03:08	計画を設定するということで
0:03:11	毎年2月くらいにそういうことを予算等が、そういうところもありますんで、賞罰くらいちょうどいいのかなということで考えたんですけど後、
0:03:23	前回の面談時にあと5月も、何か今回はやりたいという人。
0:03:30	そうしたらですねそうですねその辺は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:33	どういう趣旨かと言われた上で、あくまでこれ、そうです。
0:03:43	そっちはわかりません。追い込まないと思いますんで。
0:03:46	その辺をご説明いただきたいとちょっとあります。田口議長規制庁、三田です。結論じゃありがとうございますちょっとそうですね。それで、うちの中で相談したいと思いますけど、話あったように、
0:04:00	前回監視委員会で話をして、
0:04:05	規制庁とバックエンド監視チームで話っているのがJAの計画に載る。
0:04:15	どういった人がベストなのかっていう話を聞いて、
0:04:19	2 月くらいじゃないかという話もあったので、
0:04:23	2 月に、あと、部長からも宿題ありましたけどUfシックスお話、部長以外にもその、
0:04:32	人形峠の廃止措置の状況が表の場では計画認可した後に
0:04:38	着実に進んでるものなのかどうなのかっていうものが、あんまりこのペーパーがないので、そういったものをちゃんと確認してるのかと、いろんな人からやっていますので、
0:04:50	人形峠の話も入れていただいて、
0:04:54	あとその廃棄体埋設の話を 2 月にやるっていうので担当レベルとしてはいいと思いますけどちょっとそれで相談してみようかなと。
0:05:04	思いますで、パッと多分、
0:05:08	皆さんとかと関係であんまり関係ないかもしれませんが、定期的に経営層との意見交換みたいのもあるのでそういうときに、
0:05:18	バックエンドの話も、表の場で話をしないと、
0:05:23	関心会議で確認してるけど、こういう論点があるとかですね。
0:05:29	そのスケジュール感も決まってないですけど、通常だと年 1 回なのでそうなりとやっぱり 2 月くらいに、
0:05:39	一通りのことはやっとなかいたと多分話ができないんで、
0:05:46	何で 2 月の段階では一体埋設話と、
0:05:49	敗訴チーのことを一通りやっておくっていうのがいい、いいのかなと思いますけどちょっとこれで。
0:05:58	話をしてみたいと思います。
0:06:02	そうなるんだから 5 月入れるんかという話も出てくるので、ちょっとそこは管理官と相談してみようかなという。
0:06:11	いろんな話があっても年度内にやっとなかいた方がいいんじゃないかって話と、
0:06:17	あとその例年だと大体ここ月とかっていうのも、
0:06:21	あるのってというのが錯綜していて、
0:06:26	2 月と 5 月、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:29	5月にやるとすると安藤なんですかね。
0:06:33	2月にやって5月。
0:06:35	多分廃材埋設と話なん、何か、何かしら出てくると思うんで。
0:06:41	2月と5月、5月っていうか、ひょっとしたら何か、
0:06:47	夏までに1回とかそういうスケジュール感なのかもしれないですけど。
0:06:52	この2月のフォローの状況では磯知の話は、
0:06:58	2月の時に、中間の、
0:07:02	後年度の時間等、
0:07:04	6年度の計画を話をして、5月の段階で3ヶ月間で何か進捗話できそうなことある んですかね。同じようなことがすごいない、大事な発想ですか。イシイ予算が、この 団体も決まってしまう。
0:07:23	そうなってくると、多分、そのスタートをしてすぐ止まる、あまりそうではないから、 時期は大体2、4月ですね、委託でやる作業。
0:07:37	そうですね、当協会は準備をしてもいい感じなんで。
0:07:42	目に見えるアウトプットっていうのは、特に2月から5月の3ヶ月で出てくるわけ でてこない気がしますけども。
0:07:52	所長監査まで私の持ち出しとしては、2月は、こういったんで、5月っていうことに なるとそれはちょっと時期とかも含めてちょっと相談した方がいいかもしれないで すね。
0:08:04	ていうので、私としては相談してみようと思います。もっと後にならないとその進捗 が、
0:08:14	ないかもしれないとかその2月のときにも宿題に、以下によっては別に5月にで きるかもしれない、多分はい北山伊勢さん曾我部津野。
0:08:25	トピック的何か宿題があったとしたら5月にできるかもしれないっていうので、
0:08:31	ちょっと相談してみたい思います。
0:08:34	2月はそろそろスケジュール感と平岩決めないといけないんで、今提示していただ いたもので進めていいですよって話は取りたいと思いますけど。
0:08:46	以上、そういった形でちょっと動いてみようかなと思いますはい。
0:08:51	あと事務事務的な話なので、ちょっと議題とカーが、大体固まりそうだったら、感じ でしょうかね。面談の場というよりか。
0:09:02	事務的な連絡なのでメールベースの連絡かもしれないですけどいずれにしてもち ょっと早めに認定調整とかも含めて、連絡させてもらいたいと思いますけど。
0:09:12	はい。どうですか。何かありますか、この話で。はい。
0:09:18	追加で補足するところはないかもしれないですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:22	そこはあれですか。この辺宮城主要解説の部分も含めてきたところで、もう一度面談みたいな形ですか。そうですねまずは多分その、
0:09:38	そうだと思います。事務的には多分 2 月なので、先に多分日程を押さえる所っていう話をして、
0:09:48	埋設話は少し発散するかもしれないんで先行して出してもらってますけど、この廃止措置の、
0:09:57	中間報ね、次期の年度計画のやつでなんかすんなりなんか、早めにやらないといけないような話なのかどうかもちょっとよくわかんないですけど。
0:10:08	そんなに早めにやる必要がないようで希望だったら何か従前通り、1 ヶ月前からやればいいのかもしいんですけど。
0:10:15	はい、瀬下委員会へ 335。
0:10:22	やったんだそうですし、自分が何だろうっていうほぼあれと同じような形式。
0:10:34	なと思います。何か形でなんかそのマップ認可スケジュール的なところもその中に読んでいく書きな思いますので、
0:10:45	ちょっと今、逆に言うと、そんなに入るかできない。そうですね。各拠点数になったらやらないっていう逆に取らなきゃいけないんで、ちょっと。そうですね。
0:10:57	予定もスケジュール、予算と特区拠点のスケジュールがあるんですねそこが確定しないと、計画をなかなか出していただきますところもあるので、一番この 2 章が、
0:11:09	規制庁砂層貯層なんだとすると、
0:11:16	少し消えないのかなと人形峠の話が一気に出てくるので、その資料を早めに、要するに
0:11:26	はい。
0:11:28	全拠点との調整もあるんで、その年度の計画等、
0:11:34	来年度の計画が全部そろうのは直前になるかもしれないですっていうのは、それはあるのかもしれないんだけどその、
0:11:43	人形峠がご関心だったんで必要十分なのかとか、こっちも検討する時間が必要なかもしれないんで逆に竹尾直宣講師やっというてもらおうとか。
0:11:55	或いは
0:11:58	とかいうのもあるかもしれないんで従って、
0:12:02	ちょっとその、
0:12:03	ある程度ドラフトバージョンで、1 月の、
0:12:08	上旬は皆さんお休みでしょうから、中旬、下旬ではなくて中旬ぐらいに 1 回やるぐらいのイメージでやったほうがいいと思いますけど、その後、
0:12:21	まだ長つつ調整段階であるっていう前提で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:28	1 月の中旬くらいに資料を、1 回面談をして、我々の中である程度、議題と、こういったものが出てきそうだという話を運営とかにあげたりしとかなないといけないので、
0:12:46	ちょっとそういう形で進めないですかね。
0:12:49	中身的には、比嘉式おっしゃられたように、UF6 だけじゃなくても廃止措置の状況も含め、そういう形です。ちょっとトーン数なんか資料作るのかわかんないけど、これ。
0:13:01	ただUFじゃ人形峠ってやったら回避措置の全体の話。
0:13:07	と、参考値月で切り分けるのかそれとも合体するのかっていう、もし合体するんだとすると、他の拠点に引っ張られて資料ができないかもしれないんだけど、参考ということで人形だけ切り出しことがあればその、
0:13:23	人形町下の話は、今の進捗と今後の計画を、
0:13:28	よりまとめればいいので、それについては、早めに、資料、
0:13:33	作って、管理課とかに確認したってこともできるのかなと。ちょっとその中でそれがされるといいと思いますと、年度の計画と、
0:13:44	来年度の計画どうするのかって言うのと、それとあわせ人形峠の話って宿題が出てる中でちょっとどういった形で、
0:13:53	資料を作るといいのかっていうのをすぐ検討してもらって、はい。うちとしては 1 月の中旬の早い段階で、一度、ヒアリングで、
0:14:04	ドラフト版でもいいので話をしたいですという、
0:14:07	オーダーがあったというのを、機構の中で展開してもらって、ちょっとそれで事務的に調整しましょうか。
0:14:16	日程調整、うちはちょっとどんどんはめはめてき見つめてあげてって事務的にちょっと。
0:14:21	相談させてもらって、宮さんの。
0:14:26	都合がつくのかと思います。
0:14:30	そうですね。
0:14:34	規制庁ですけれども、
0:14:36	全体の、
0:14:42	代表でお示しいただいた資料そういう構成になってると思うんですけど、
0:14:49	あれでやって、まず 23 年何をする予定なんだろうか。
0:14:54	それができたのかできなかったのか、できなかった場合は、何が要因だったのか、それをどうクリアしようとしてるのかっていう押せば分析をしていただいた。
0:15:04	説明に、ここにあると思いますので、そこしっかり拠点、
0:15:10	それで、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:16	前回も見たんだというか再処理の進捗確認状況をもして、作るということでご指示 いただいて作っておりますので、あれに準じた形で、はい。お見せしていくっていう 形。
0:15:33	ドラフト段階で、完全にはでき上がってないと思うんですけども、そういう状況で す。
0:15:47	続かない。
0:15:51	大丈夫ですか。特になければ、企画部さん大丈夫ですか。今、今のような話で、何 かあれば。なければ、
0:15:59	月次で結構ですけども。
0:16:01	現職の北川ですけども、基本的には廃止措置の実施状況は前回の監視迎えるフ ォーマットに従った感じで書いて、その中でUFシックスのことはまたそれはそれで また一つどく。
0:16:17	いろいろちょっと、
0:16:19	経路和智中にはちょっと違うかもしれないですけどEFのその悩み部分というところ を、
0:16:25	例えば、いつ、いつごろ出すのかとか多分何かそういったところも話せるのかちょ っとこれはまだ、バックの部分と相談してませんけども、そういったところは何かも うちちょっとポンチ、
0:16:37	パワーポイント資料でもうちちょっと詳しく説明できるような計算になるのかなと思 ってますんでまずそっちをしっかりと1月の中旬に詰めさせていただければいいか なと思ってます。いえ。
0:16:48	多分、配筋の中間報告はすぐで、出ると思うんですけども、今実施予算編成をこれ からやるところなのでそのあれを踏まえて令和6年度の計画っていうのを作るので、
0:17:02	ちょっと中旬にはまとまらないですけどもドラフトということであれば大体、
0:17:07	中宮木決まってませんけども、おおよそのが例えば、資料の決算書の様式である とか、内容は大体こんな感じでいいとか言います伊藤さんおっしゃったようなこと が、
0:17:20	盛り込まれるような内容になってるかとか、全部が埋まってるわけじゃないですけ どもそういったところを中旬とか、中旬以降とかに確認していただければいいのか なと思っております。
0:17:33	はい、規制庁さん、わかりました。ちょっと私はあんまりちゃんと議事録をトレース できてないですけど、人形等にはそのUSVIに限ってたんですかねその。
0:17:44	リスクの観点でいうと、ちゃんとUSVIのことをしっかり取り上げてハタ資料。
0:17:53	聞くのはいいと思いますけどいうエシックス以外の話は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:00	特に何か議事録上は、
0:18:03	あんま残ってなかったんですかね、に。
0:18:06	どうなのかなっていう。
0:18:08	はい。イシイチーム会合のときは我々はそのいつもUFVIのことを言われてるんだ なっていう認識でいたので、もうそこは、
0:18:19	やはりそこが一番のポイントかなっていう課題に今、多分、大島菅部長ですか。資 料を見たときに、課題が一番。
0:18:33	横にLANが課題とかの欄があるんですけどそこに人形峠のところにUFVIの言葉 がなかったのが残念だっておっしゃったということで重複があって、やっぱり
0:18:44	そういう意味で岡田伊井が多分、洗い出されてないんじゃないかっていうことで、 だったんでとりあえずUFVIで私どもはUFシックス数の、その状況ってのは確かに
0:18:59	協議してないっていうところもあったので次回そこをちょっと、
0:19:07	取り下げてってなりますか。何か課題があるのかとか状況とかを、次回の面談で お知らせ
0:19:14	ご説明できればいいのかなって考えていますありますはい。
0:19:19	なので多分、人形峠のESVIっていう人と人形峠の廃止措置全体の話をする人が いて、
0:19:29	そのSX以外にも、いろんな助けがあるんでクリアランスとかもあるよねとかただ、そ れってその、
0:19:37	リスクとの関係をやっぱあんまりその中であれじゃないんでバックエンド監視チー ムで議論したかったのはそこじゃなくてULVIのことが、
0:19:47	そうも言われかねないんだけどいうVIの話だけ。
0:19:51	しても他脳部分。
0:19:56	これは何かとどうなんだみたいなこと言いんも、あるのかなと思ったんで、一応どう いう終わり方をして、確認したかったんすけど一応その、
0:20:05	EFVIケーソンリスクの観点でエシックスの、
0:20:09	話をしてる課題としてそこをちゃんと人もいる場で議論しておこうねっていう話だと 理解したので、当面の対策は多分各施設のやり方と、かなり同じような形で推移し ますので、
0:20:26	表の中に表現できてるのかなと思っております。
0:20:33	まあ、新村さんの発言だと思うし、議事メモだと思う。議事録だけを、
0:20:39	今福深田の課題も含めて書いてあるんで、全体全体課題、何があるか、もしかし たらAFC薬ないよね形です。そうなんですけれども
0:20:53	いうVIを含めた全体のシステムを入れたいという趣旨だと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:58	基準局からは、検討いただいてエシックス話がメインであることは変わらないんですけどUSVIだけで全部持つのかどうかという、
0:21:11	非管理区域の解体とか、そっちの方はいろいろ進んで話できるかもしれないんですけどエシックス反対でいいとそんなに、何ちゅうんすかね。
0:21:21	森谷さん話せるかっていうそうでもないということかもしれないんで、いうエシックスを主体として、一応廃止措置として進んでる状況。
0:21:31	非管理区域のやつとか、管理契機と書いてあるけど何とかっていうのもあると思うんで。
0:21:37	何か少しなっちゃうと、そういったものは参考資料に落としてもいいのかもしれないんですけど、多少は他のことも、話すこと自体は構わないので、ちょっとご検討。
0:21:49	いただければなと思いますけど。はい。メインはCXっていうのは異存ないですけど。はい。
0:21:58	よろしいですかね。大丈夫すか。
0:22:08	じゃ次行きましょうか。はい。
0:22:12	次は前回の意見交換について説明させていただきたいんですけども、内容がちょっと専門すぎるということで、少し関心介護できるか委員の荻谷安井様にという部分。
0:22:27	前半のやつってくれっていうことなんでそれはちょっと、まずは作って参りました。ちょっとご意見いただいて2月までました。
0:22:36	直していきたいと思っていますんでその辺ご説明したいと思います。はい。建設部門石川から説明資料のご説明をさせていただきます。はい。今関委員の方申し上げます通り、
0:22:50	専門的すぎるところがあるので、イントロダクションをつけて、処分概念や廃棄物の特徴といったところをつけるということとあともう一つ
0:23:02	各課あげます課題が、規制濃度段階に該当するようなものかというのが、わかりするところをコメントいただきそういったところを中心に作成してもらい、
0:23:13	というところでございます。目次の1ページのところをここに表してますけれども、このイントロダクションのところは3ポツから僕の方でつけているところがございます。あと規制の手続きの中の課題がどの部分に該当するかというのは
0:23:32	この事業の中で、全体的に入り込むようなところがございます。
0:23:38	中身をめぐっていただきまして、10ページ目ですね、多目的のところは基本的には安全確保、同様の形で、特に変わっておるところはありません。手戻りなく進めていきたいというところの目的を示していると。
0:23:55	こういうところがございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:58	で、次 3 ページ目ですけれどもこの範囲とテーマ、2、こちら少し先堀は資料の構成を少し変えますので、少し川岸委員しておりますけど主事の方のことで、
0:24:11	前回と同様でございますけれども 1 番目としては、範囲としては原子炉系廃棄物の廃棄体製作に必要な事業所の開設基準、農政部に関わる課題とさせていただきたいと、こういうところです。
0:24:26	2 番目のところですねこちらコメントを踏まえまして、それら規制の各段階の道具に該当するかということで、事業許可農家保安規定等からなると。
0:24:37	そういったところ前といったところを整理して、提示をするということにいたしました。それらの課題、第 50 を超えまして、先行実績のある発電所技術の埋設に係る審査経験等も踏まえて、規制の視点からご意見をいただきたいということで 3 ページには、
0:24:54	そういった形でテーマ報告させていただきました。
0:24:59	はい。続きまして 4 ページ目以降です。3 ポツからがイントロダクションの部分ですけれどもまず三方通話天津事業の概要ということで、
0:25:12	右下 4 ページのところですけども、施設種類対象物量、或いは施設規模ですねとか配給物種類といったものをこちらをうまくの副文をお示ししているところを、1 ページつけてございます。
0:25:29	次 5 ページ目ですけれどもこちらは、奥山です。事業があるところの一部ですけれども、研究施設等廃棄物の発生施設、という形の中に鑑定します法律。
0:25:42	につきまして、まとめたものも一覧表にして、つけさせていただきました。上にある、
0:25:48	土肥以降の各施設区分とそれらの施設を並べております。あと下の方に 10 組合もあり、ございますのでそういったものも、
0:25:59	施設部等施設といった形で、並べて示しているものでございます。
0:26:08	次のページいつていただきまして、6 ページ目からは、まず、廃棄物の特徴ですね、に関するところを、情報を示してございます。まず 1 番目は保管廃棄物組織導入とこういう。こちら
0:26:22	以前の会合等にも言ったような、スライドは、お示ししているところでございますけれども、タイプ別にタイプ 123 といったところで放射能の評価が容易なものが 1、難しいものが 2 人と、タイプ 3 は
0:26:39	コンクリートブロック体のような、そういった、非常に難しいといったような機構としてはこういった、大まかに 3 タイプに分類しているというところでございます。
0:26:51	触れましたようにタイプ別発生施設というところで、一覧表に示してございますけれども、赤尾があったところで当面の意見交換の範囲はこの辺りの、
0:27:03	廃棄物を対象にさせていただきたいと、こういうところを示してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:10	はい。次のページ 7 ページ目ですけれども、こちらも廃棄物の特徴ということで、特徴を踏まえて課題整理ということで表にまとめてきたものでございます。
0:27:20	こちらの前回お示ししたの課題、右側にすべて出してございますけれどもこちらを、木戸井川にあります通り
0:27:29	三つの特徴で整理して一覧表にしているというところでして、女特徴としては、一番として廃棄物の多様性に関わるものですね、様々なものを使っているといったそういったところの特徴になります。
0:27:46	二番目としてはAOIPro. トレンチ関係で今出してございますけれども国内では、処分の前例がないような廃棄物等を行ったところの特徴ですね。あと 3 番目は受入基準の統一的な考えが定まる前に、
0:28:02	製作されたと、こういったことで
0:28:05	例えば昭和の時代に作ったような介護登記前提となり、
0:28:12	何ガンダム前作りしましたので、今の最新の基準等、少し上がってないようなところのもの等もありますのでそういったものということで一つの特徴ということでも 2 個。
0:28:27	三つの特徴を分類をしたというところでございます。
0:28:32	左下矢印で結んでおりますけれども一番 1 番目 3 番目のところですね、こちらは将来に向けて合理的な対応となるようにしていきたいと考えているものがあるということを示させていただきます。安全性を確保したらいいでしょうね。
0:28:49	合理的な高すぎてくると、こういうようなものが例として、計算によって安全評価拡大、できる。
0:28:59	余分なことを示すような、課題であったりの処理が難しくて陽圧な廃棄物部分については合理的な経理基準の方を検討したいということを考えていこうといったところを示しているものでございます。
0:29:16	続きまして 8 ページ、馬淵局長と関係して、課題対応のスケジュールというところですが、
0:29:34	直近の方では上にあります黄色い C 千賀広野全体的な議事運営していて、あと議題、1 たん真ん中あたりですね、ANAのこの原子炉系の廃棄物、
0:29:47	病院に対する対応というところを先行していきたいというところでございます。
0:29:54	9 ページからは少し具体的な廃棄体或いは施設の記述というところで想定する廃棄体というところがまず 9 ページでございまして表に示しておりますと、廃棄体。
0:30:09	或いはコンクリート等廃棄物といったものは、仕様ですね、分類をお示ししていると思い仕様で分類を示しているというところになってございます。こういったものを、開発の種類があるというところを示しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:25	ちょっと以後吹き出しがこう合うんついておりますけれども、ちょっと字が小さくて恐縮なんですけれども、各課題の関係箇所と明示していると、いうことで。
0:30:38	上げたところに課題があるかと、こういうことをこういった評価を受けて、示すというふうに対応させているといったところもございます。
0:30:49	続きまして 10 ページ目が、陪席施設に関するところですね、埋設の終了ということで今、ここで考えております 7 分終了。
0:31:02	鍋田でございまして、左の土日ですね、につきましては安定型と、こういう二つのパターン等として、
0:31:14	社長法人の下は埋設する廃棄体、の種類ですね、統合対応もこのような廃棄物を排出するといったところもあわせて、示しているといった、になってございます。
0:31:31	続きまして 11 ページ目です。こちらは廃棄体の受入基準を検討してございますので、想定している廃棄体と関係主体、検討しておりますところを示していると。
0:31:45	こういうところでございます。今は均質均一固化体等を重点を与えると、こういうのを考えておりましたはどうしたら今度ちょっと廃棄物もありますので、それを今、今暫定ですけれども。
0:32:00	金と大井がこれだけでとすると、関連する部分の課題かといったところもあわせて、吹き出しをつけて示しているというところでございます。
0:32:14	以上が等は廃棄物或いは施設関係の説明でございまして、あと 10 ページと 13 ページ目の方は、引き続き関係の、
0:32:27	方概要というところで、こちらまとめております。10 ページ目は基本的な手続きのフローと、今考えておりますフロー。
0:32:38	ということで、上から下に流れていくようなものでございます 3 番目、ご承知の通りかと思っておりますけれども、安保、赤で囲みましたところが、主だった規制の段階と考えておりますけれども、事業許可申請がありまして、あと保安規定、
0:32:58	埋設がありますので、
0:33:01	下にいきまして施設確認廃棄物確認といった、順番で進んでいくということを示してございます。一応こちら課題が、どの段階にどの課題があるかというところを、
0:33:17	吹き出しの方で同じく示していくというものでございます。
0:33:25	13 ページ目の方は、
0:33:29	スケジュール的なことですね、の方で手続きの中でもスケジュール的なものを示すと、しているというものでございます。こちらの、
0:33:40	上の左の上の辺り三角ありますけれども、埋設主の場所決定というところで規定をいたしまして、標準的な必要なやつと考えておりますところを示していると。
0:33:55	こういうところでございます事務局申請まで 3 年程度をそのあと、12 年から 3 年でいただきまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:08	そういう 8 年目、9 年ですかね、以降から操業というような形で標準的なハーネス等考えておるところです。
0:34:18	はい。今の段階というところで、東出、また赤で縦長に囲っておりますけれども、現在の段階というところで、今どの辺りをやっているかというものを示しております、廃棄体の経歴書或いは、
0:34:33	確認の作成に向けまして、技術基準といった課題を整理しているような段階というところかと思ひまして、こちら明示をさせていただきました。
0:34:45	ちょっと少し社内で多くなっておりますけれども、以上でイントロダクション分布の設置となります。
0:34:55	以降 14 ページからですね、こちらのポツ、00 課題の整理と、
0:35:03	させていただきましたけれどもこちら前回お示しました、技術基準対応部の表を少しまとめてあれば、強調して書き直したというものでございまして、内容につきましては
0:35:20	前回は特に変えたところはございませんので、説明クマガイ説明の方はちょっと省略させていただければと思います。14 ページ目の方が廃棄体に関する、
0:35:33	技術基準等、どうぞ、どうぞ。三井城です。に対しても、冒頭に書いてあるかというような、そうですね。
0:35:43	なります 15 ページは今回ですね、廃棄物で、同様に、技術基準に対してどこに課題があるかと示しているものです。
0:35:54	56 ページは埋設施設関係ですね、の方でこちらの方どこへ移動の条件変更に対しての課題かという、こちら前回のものをちょっとまとめ直したというところでございます。
0:36:11	17 ページからですね、こちら課題の内容と、対応の考え方ということでこちら前回と内容的には同じものをなんですけどちょっと前回文書でかなり、
0:36:24	書いておりましたものでして少し表現は、まとめて要点を記載したような一覧表ということに少し変えてございます。
0:36:34	それと右から 2 番目の列、以上でありますけれども、こちらの前回いただきましたコメントを踏まえまして、こちら課題に対して規制上のどの段階の課題になるかということを示す意味で追加して、
0:36:49	おります議案ということでございます。1-1 であれば、高齢化材料を、大瀬を使うというところでこちら経歴の設定であろうというところでこれは保安規定と、
0:37:02	に関するところだと、というような形でそれぞれこれから順番につけてございます。はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:11	右側の対応考え方のところでハッチングいくつかしておりますけども、先ほどイトウのところでお示しいたしました 5 以下の検討をしていきたいというところを強調するようにしているものでして、案のハッチングの方が重い。
0:37:28	計算をしたり、上西するような合意からですね、緑のハッチングの方は、町基準の見直しといったところで合理化をするということを勘案していくといったところで色分けをして表しているというところでございます。
0:37:46	はい。同じように 18 ページ目ですね。不破所長を、同じような確認方法でやっていただくと考えておるんですね。こちらの資料の、
0:37:58	落下の業務ですね、こちらの紙文章の方、
0:38:05	行っていきたいというところで計算をして、とした合理化というところを一つ、ーマッチングつけているというところでございます。
0:38:16	59 ページの方がコンプリートはイトウ廃棄物ですね、に関する、大高と同じように兵庫報告直しておるというところですよ。
0:38:28	セーターというご指摘がちょっとございます浦廃棄物のところの課題は、放射能濃度測定の評価方法のところの一部であると、ご指摘の通りですので、そこは 3 号、
0:38:42	1 の方の中で、一部というような形でまとめているところも少し表の構成は変えてございます。
0:38:52	それと 20 ページ目が埋設施設に関する課題と対応型の表ということで基本的な内容は前回と同様でございます。
0:39:04	はい。次の 17 から 20 ページ目が配布作業過程の対応の考え方というところの、はい前回からの方。
0:39:13	書き直してきた表でございます。
0:39:16	21 ページ最後ですけども、コメントいただいたところですね許認可上の位置付けというところが課題毎にどこかというところでそれを、
0:39:28	まとめた後、改めてちょっとまとめた表を一つ、つけさせていただきました。左側から事業強化のところの段階負の課題なところっていうのを、ニューカマーこちらお湯経理基準の設定に関するところになるかと思いますけれども。
0:39:44	その課題、あと 2 が廃棄物確認或いは施設確認したところで、
0:39:52	課題等というところで、整理して、
0:39:56	参りました。主にやはり発生関係整理いたします張替北井関係は主に廃棄物確認の段階の事務を示したと、そういったところですので、そういった、
0:40:08	廃棄物確認のところの課題が行うかなと思ってございます。杉山施設の方は経営あり、どちらかというと事業許可段階、でも課題になるのかなと。こういう主立ったところはそういった、
0:40:21	上になるかなというところで、このような表になってございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:29	事左様ですね。全体まとめを 24 ページの示させていただきまして、以上の通り、かつ課題に対する考え方を示したところを
0:40:42	ありますけれども、規制の視点から提案となる事項があればご意見をご指摘をいただきたいというところで、ご意見をいただくというところを記載してございます。
0:40:54	2 ポツ目ですねこちらも前回と同様ですけれどもここは
0:41:00	技術基準法適合性を示すことができるように、検討して適切に反映していくという例と戻りなくすことをしてございます。あと最後は議題の政策、政策課題について途中のものも、
0:41:15	大家までございますので進捗状況をちいとも、結果をさせていただきたいと、こういった形で、全体を務めさせていただきたいと思う。
0:41:25	おります。資料は以上でございますけれども主題につけております参考というのを私、先ほどの 17 ページから 20 ページの
0:41:36	課題の整理表です。これちょっと定義が非常に長くなりますので、資料 3、すいません、10 ページで、参照いただく形でと考えて参考ということにいたしました。当然、内容の方は、
0:41:54	見てに書いてございますが、前回とほぼ同様の方でお伝えします。
0:42:00	説明は以上になります。
0:42:04	市町村さん、
0:42:06	資料としては、何か特に直して欲しいとかそういうのもないし、むしろ、今日とかヒアリングして、ヒアリングで受けたコメントにかかわらず、
0:42:19	当日に向けて直せばいいよねってのがあればもうどんどんやっていただければと思います。
0:42:25	ただいろいろ、
0:42:27	何を議論するかとか、考えないといけないし、委員と神戸説明しないといけんでしょと。
0:42:34	ファクト書き確認したいんですけど。
0:42:39	2 ページ目で受給許可に係る手続きを手戻りになって 10 名。
0:42:46	っていうのは、多分そちらもそう思ってるだろうし、我々もそう思ってるし、次元の違う話ですけど、
0:42:56	何ていうんですかね、現に事業許可取ったんだけど後段規制でトラブってて、進んでないみたいな話とか、ちょっとどこまで規制庁の音ぼちてるかわかんないですけど。
0:43:09	事業数で出てきたりとかもあるんで。
0:43:14	手続きを手元になく進める。その通りだと思うんですけど、ちょっと確認したのはこの、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:22	清戻りが、
0:43:26	ないほうがいいよねっていうのはその廃棄体を作っちゃいたいからってことなんでしたっけ、廃棄体作っちゃうと、その廃棄体を作ってなければ、
0:43:37	許可取った後に廃棄体つければいいんで手戻り発生して別にいいんですけど、廃棄体をもう作っちゃいたいから、或いはその、
0:43:46	廃棄体を作るための処理プラントの設計とかをどんどん進めていきたいので、
0:43:52	先にその手戻りないようにしたいっていうことなのかちょっと、なんでも通りの意味するところをちょっと確認しておきたいんですけど。はい。
0:44:02	おっしゃる通りでまだ、
0:44:08	立地できてなくていつ処分事業が始まるかわかんないんですけども、打田とあとふげんとかはですね、地元との、
0:44:17	2、令和 20 年まで佐田ちいするなんていう約束があるんで、そろそろ廃棄体を作り始めなきゃ駄目な時期。
0:44:29	なっているんで、もう、
0:44:33	電力さんと同じ方法でやるのであれば、そんなに心配はないんですけども、説明してきている通りやっぱりちょっとうちのアイディア物は、
0:44:45	違った方法が一ैसेて廃棄体を確認していただけたらなというところがあってですね、それ、これでいけるだろうと思って。
0:44:55	事業者なんでそれはもうやむもいけるということでやんなきゃ駄目なんとは思ってるんですけども、いや、やっぱり、やっぱり池山。
0:45:06	聞いておきたいなというところで、
0:45:09	別所さんそうですね要するに、次元の違う話ですけど後段規制で手続きの手戻りをなく社員だったらそうすぐ簡単で、今日監督に書けばいいよねって話だけ単にその、
0:45:23	廃棄体をもうつくれる許可の前 2 は 1 台を作らないといけないっていう、今許可取っちゃえばいいんですけど許可は立地がされてないんでその許可申請は出せないんだけど、
0:45:35	廃棄体を作らないといけないっていう、デットラインが近づい。
0:45:39	てる。
0:45:40	のでってことですね、ぜひ一番大きいことはですね、あとは埋設センターとしてはやっぱり前先生も、できるだけ早く進めたいんで、1 できたアトワススムーズに、
0:45:56	お互い損がないように進めたいというところまでセンターを持ってると思いますけれども、一番大きな差、さっき言ったような理由です。
0:46:10	多分そう考えれば、
0:46:15	難しいなと思って

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:17	結局
0:46:20	何て言うんすかね。
0:46:26	いや、手戻りが起こしたくないんだったら許可申請が狭いんだけど、許可申請できないんで、任務とかと一緒にそのガラスの方が先作っちゃいますとそれから固化体だからいいでしょ。
0:46:38	ということでオーサライズ取りたいに行ってそのスラジの取り方をして、向こうさんは毛利曾我部から底堅い作ってることになったらもう現地取れてんですけど、その、
0:46:50	何て言うんすかね。ここ、いや
0:46:55	従ってその炉系廃棄物のやつだけ
0:46:58	この場で、
0:47:00	何かを取れたとしても事業許可の時に、の担保になるかどうかわかんなくて、
0:47:07	いやもし本当に担保を取りたいんだったら今電力がやってるように、西米エンドースしてくださいみたいな手続きで、
0:47:16	やりストラテジーとかもあると思うんだけど別そういうことじゃなくて、
0:47:21	一応バックエンド監視チームである程度議論、先行して、議論しましたっていうことだけ取ればいいっていうことなのかなっていう理解しましたけどね。
0:47:33	うん。
0:47:35	何かありますか、規制庁の大塚です。
0:47:39	大体のところを先に握って、ある程度ご委嘱といったときに、難しいのは二つあると思って。
0:47:46	一つは見たりますと、規則の廃棄体の技術基準ご覧になればわかる通り、許可整合性があるじゃないですか。その他の項目ってほとんど何もなくて、そういった許可を受けた。
0:47:58	ところのところのものであることでしたっけっていう項目があってそこが
0:48:03	処分場の設計との関連で何をす、廃棄体で縛るのかってところがあるんで、そもそも、全体の所処分のコンセプトとか決まってこないと。
0:48:17	衛藤。
0:48:19	後からその審査の中で、これもちょうとやっとなきゃいけないですよねみたいな話になった時にそのご懸念のその手戻りが発生するリスクというのは常につきまとうのかなというのが一つと。
0:48:29	あと
0:48:31	衛藤。
0:48:33	どっかにその放射能評価のやり方、その計算をしたっていう話が、
0:48:40	たかと思うんですけども。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:42	中止の処分の学会標準の技術評価、あれ公開されてるので
0:48:47	今議論ご覧になればよかったと思うんですけども、計算だけでやりますって言っただけで、ちょっといろいろとチェックポイントというか、確認しなきゃいけないところがあって、
0:48:57	結局現象学会の方も、標準の中身がまるっと遠藤されなくて、なんかほとんどその放射計算でやっても良いです丸みだみみたいなですね、評価書になりつつあるので、
0:49:12	ちょっとそこは、現段階でどこまでその準備を進められていて、事前にどこまで
0:49:20	遠藤さんなんて握るとできないとは思うんですけれども。
0:49:24	そのご懸念がどこまで解消されるのかなってのはちょっと一つありましたね危機じゃない岡部所は今の二つです。
0:49:34	ただ1点。
0:49:36	この話を聞いて、
0:49:38	日々ですねって他言えないと思うんです要するにその、
0:49:42	廃棄体4日をしようと思っていて、それで事業許可の前に廃棄体化して事業許可取ったときに、これじゃ駄目だと言われないようにしたいっていうことなんだと思うんだけどこれを聞いていいと思っても多分いいって言えない。
0:49:58	どうもで申請されてないから。ただ、唯一いえるんだとすると、
0:50:06	発電所と違うアプローチを取ろうと思ってるんだけど、そのやり方でも申請者としても受け付けてもらえますか。
0:50:16	ていうのは聞けると思うんですよ。それ一番聞かれたとしたらいいとは言えないんだけど、ちゃんと申請できるように準備してくださいねっていうことぐらいまではいえるかもしれないですよ。
0:50:28	そうだったとする、何ていうんすかね。
0:50:32	全く走り方にもかからないことにはならなくてこのアプローチ自体は、ちゃんと説明できるんだったらいいんじゃないかっていうところまでは取れるかもしれないですね。
0:50:44	唯一あるとすると、
0:50:46	谷内黄砂発電所、
0:50:49	だったら従前こういう対応をとるんだけど全く違うこういうアプローチをとると取ろうと思ってますと、いうことでそれでいいですかって全く駄目ですって言われちゃうと、
0:50:59	廃棄体作った後に、困っちゃうんで、そうじゃなくて、
0:51:03	研究とか生データとかし、
0:51:06	必ず整備したり、何か技術的な根拠があれば受け付けます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:11	くらいのことを言ってもらえばいいのか。
0:51:14	なおさずさじ加減。
0:51:17	わかりました。
0:51:23	三瓶助教さんだけですけれどもうちももうそんな
0:51:30	丸々んすこれでいいですかっていうつもりは全くなくてそれば、今の規制の考え方が、まずは事業者としては、
0:51:40	安全性を担保するという考え方になってるんで。
0:51:43	少なくとも申請時には、
0:51:46	グレーゾーンのような問題を出すつもりは全くないんですけど、ないですね。ただ
0:51:53	現時点で、まずはその端に棒にもいますから、引っかかるとか引かないかって引っかからないようなものを一生懸命やってみようがないんで。
0:52:05	その辺ちょっと、
0:52:06	その辺のご判断をいただきたい。統一加入であれば、橋井 2 号橋 2 課 2 課ークリサキには、
0:52:20	その判断するとき 2、何がキーになるのかっていうところを少し示していただくと。
0:52:29	こちらは、かなりPR事っていうか、そこにあると思ったと思ってた劣るところとか、県、計算をやるとかそういうところに進められるんで、
0:52:42	だから門間技師補達が非常に、みたいなものがあればいいんですけどもそれがないような状況だとすると、
0:52:51	どんどん、どれがやっぱりいい悪いのポイントになってくるのかなというあたりを少し、さらに、
0:53:01	加えていただけると。
0:53:03	さらにありがたいかな。
0:53:06	いうふうには思ってますけどやはり規制庁の上の方のご判断もあるかと思うんで、ちょっと、
0:53:16	へえ。
0:53:18	どこまでからのご意見をいただけるかどうかは、動かしますけれどもそういう希望を持っていると。
0:53:27	いうところです。
0:53:30	すごい、規制調査ですごく簡単な話とその、ドラム缶のスペック変えてもいいですか、みたいな話があったとしたら、いやそういう許可の時にそのドラム缶のやつは何か荷重とかやって計算すればよくて、
0:53:43	そのアプローチ自体はいいんだけど、その荷重と数条件みたいな実際処分場の立地、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:50	がないぞ、パラメーター入れられないんで、そこを立地した後にパラメーターとってもらってそれ代入してもらって、満足すればいいんじゃないですかみたいなだけ取れば、
0:54:01	あと立地した時にそのパラメータとで機械的に代入してありました。
0:54:05	で言えば、竹田から
0:54:08	何でこのドラム缶このスペックで変えていいですかって、いいですとは言えないそれはなぜかっていうと、第 2 する数字がないから、だから代理する数字をちゃんと後にとってくれば
0:54:21	後でちゃんとそれが満たすかどうか確認しますとかいうことプライエるかもしれないですけどね。
0:54:27	簡単なものは簡単なものは何かそういう対応は、言質取れるかもしれないですけどね。
0:54:36	そのロジックだけ整理しとけば、
0:54:38	いずれの申請の時に、この
0:54:44	もし仮に、従前のドラム缶のスペックと他と違うんじゃないのかって荒谷整理としては、かつてこういう老人に整理してて、まず数字だけちゃんと結果にとってきましたので申請しますみたいな。
0:54:57	二つせばいいと思う。簡単なやつはですね。
0:54:59	あとは何か難しいやつはちょっと後になると思うんですけども、まさにその通りで、
0:55:08	この本社側の評価を計算示していくみたいなのは、うちも今そういうふうな方向で何とか頑張ろうとしてますけれどもまだ。
0:55:19	正直見通しが立ったところまでは言っていないで、
0:55:25	できればこういうやつは、何て言うのかなもう、
0:55:29	2 月にもう意見まとまらんじゃなくって少しタンカー継続的な課題とかにして、データを少しずつそろえながら、
0:55:39	どちらかというと議論を、議論というかご意見をいただければなあと思っていて、こういうこと難しいようなやつはちょっともう、もう 2 月、答えもらおうとご意見、ご意見もらおうとは思ってないです。
0:55:57	ちょっと時間もないと思いますちょっと 4 ページ規制庁サービスで 4 ページ目で、
0:56:03	細かい話なんですけど。
0:56:06	67 万分があって、
0:56:12	施設規模は 75 万本なんですけど、この 8 万本は、そのバッファーとっていうのはなんでなんでしたっけ。
0:56:19	今後、こあるかもしれないっていうバッファーなんですか。
0:56:25	吉江さんさ、誰も分かんなかったですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:29	おっしゃる通りです。67 年度が調査の結果で、その余力凜とした 75 万本の施設希望としているということです。すみません原子力機構の仲田といいます。
0:56:41	わかりました。規制庁させて町の、
0:56:45	ちょっと対象廃棄物の種類が基本的なことも聞かれるかもしれない。ISOも、
0:56:53	先鋭法でいうと、
0:56:56	総務。
0:56:57	貯蔵は除くんですよねその。
0:57:00	RFSみたいのは除いて、
0:57:03	原燃の廃棄物管理も、
0:57:06	除くと。
0:57:07	原燃の再処理も除くし、実用炉も除くってことなんだと思うんですけども、加工はどうなりましたっけ。
0:57:17	加工 4 社と。
0:57:19	人形のU脳死系は機構法的には対象なんですか。
0:57:25	はい、認証機構阪井ですけれどもはい。
0:57:29	NFLで発電所と密接に関係のある加工事業者、いわゆるMOX、JNFLさんの加工施設は除くんですけれども、それ以外の加工施設は、
0:57:40	除かないというと、除かないですね対象。
0:57:44	となり得るということで再度、そういうことはJMOXと。
0:57:49	原燃の濃縮が発着。
0:57:53	根井さんの濃縮も除くということですはい。原燃濃縮と原燃MOXは年々原燃再処理もですはい。原燃さ。
0:58:04	ウラン加工 4 メーカーがその機構法なんですか。
0:58:08	麻生閣候補の範囲で除外してないってということですか。
0:58:15	わかります。
0:58:17	今平規制庁 3 節、どうぞ、規制庁の方ですけれども、確認のための確認なんですけれども、これは宮代器物のRIの廃棄物も入るということですよね。
0:58:30	はい。蝦名市廃棄物も含めてです。
0:58:34	例えば 2 本つつうの、一番下の対象廃棄物の種類に含めのところに入っているということです。
0:58:42	よろしいですか。
0:58:45	はい、わかりました。その記載が今、その対象廃棄物の種類のところがないので、記載すると思うんですけれども、それは間違いはないですか。
0:58:58	はいそれで間違いはないです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:03	だけれどもRI廃棄物も、東国分として入っているということはちょっと一瞬見えないので、知らない人にとってはしないかなと思っただけなので、念のための確認で失礼し、
0:59:18	はい。了解しました。
0:59:21	5 ページの方に、RI法も、
0:59:26	5 ページですね、5 ページにその発生施設に関する法律という記載があって、そこにそのRI法も含めてますので、その見直し廃棄物持つを対象という。
0:59:37	ことで作っています。はい、承知しました。
0:59:45	軽重賛成。
0:59:47	基本的なはずなんですけど、結局法律上はそのL、ワン、
0:59:52	いいものガラス固化体は当然入ってないんですけど、その低レベル廃棄物としか書いてないから、
0:59:58	得る場も含めて、
1:00:01	ていう。
1:00:02	ことでいいんですよね所掌っていうか、はい、そうです所掌は、はい。ただ事業の計画に、具体的な計画はまだ今後検討ということですけども。はい対象としては、
1:00:17	はい。いる中深度も入っております。
1:00:21	わかりました。
1:00:26	ちなみに 5 ページ目なんですけど
1:00:29	下の中医療表とか臨床検査技師。
1:00:38	法とか医療法とかのここ、この廃棄率はどう、どういうものなんですか。
1:00:44	同意放射性廃棄物が想定されるのかっていうのを聞いておきたかったんですけど。
1:00:49	原子力機構の坂元でございます。こういったものがいわゆる尊い、
1:00:56	獣医療法、えっとですね理事長木崎首藤宝田、戸田とかですと、例えば
1:01:04	医療機関で、例えば血液検査とか、そういったを取ったものを、例えばこういったところで、RIを展開して何か検査をするということだしねそういった時に出てくる例えばチューブとかですね。
1:01:18	そういった類だと聞いております。
1:01:21	中情報に関しては今のところ、
1:01:24	そのほとんど廃棄物が出ていないということで、若干、確かの、
1:01:34	そうですね、そうでしたよ。ですねちょっといろんなそういった
1:01:41	トレーニングセンター植草地区の経営企画課地区への放射性医薬品の投与の研究とかで出てくる廃棄物あるようにチラッと聞いております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:54	それを機構法なんですね、飛行を進むですね大きく保有は除外はされておりますので、こういったものも将来的に確実に入ってくるといったところです。
1:02:13	規制庁さんですけどちょっと 6 ページ目で、
1:02:21	何かこれが拾いになるんじゃないかなと。
1:02:24	うち規制庁なんで、その結構厳しくないといけないんで。
1:02:30	結局、委員の問題意識も、
1:02:36	機構で難しい廃棄物だったから岩城高野。
1:02:41	機構なり機構以外のその所掌として力候補。
1:02:46	データ方針廃止措置は放射性廃棄物が最後までいくのか。
1:02:50	程度に規制庁だから、関心があって、こういうのを見せられた時にその、
1:02:56	確かに時計廃棄物、
1:02:58	今までの説明だと、余計廃棄物とか処理な廃棄物がいろいろ、流れが恣意的なものもいっぱいあるんですけど、まずは 1 個 1 個やっていきたいということで同型廃棄物について話をしたい。
1:03:11	ていうのでそれはそれでわかりました。
1:03:14	で終わるのかなと、結局その最終的にはそのタイプ 2 とかタイプ 3 とかも、今後ちゃんと議論し、しないといけないだろう。
1:03:25	ていうことにしかないと思うんですねタイプ 1 だけ話し合いたいですって言って、いやはいわかりました。多分規制庁だからと、そうであると思えなくて、こういうのを見せられたら、
1:03:38	タイプ 2 とかタイプ 3 とかもちゃんと議論の範囲に、いずれどっか少しずつやっていきましょうね。
1:03:44	特に
1:03:46	佐藤先生とかもよくタイプ 2 とかタイプ 3 とかのこともあって、
1:03:51	機構特有の課題をどう乗り越えていくのかっていうので関心があったもんですからだからタイプ 1 だけ議論するっていうので終わるのかなと思ったんで、多分他。
1:04:03	こういう資料出された当時タイピングはタイプ 3 とかもちゃんと議論しましょうねって話になると思うんですけど。
1:04:09	たんびにとかタイプ 3 見たいのは、
1:04:12	いずれ何かその議論できるようなものはあるんですかっていうのを聞いておきたかったんですけど。
1:04:18	全くないのか、多少は多分何かやってはざであって、何か少しでもこういう監視委員会は別に月じゃなくても、これ長い話だと思うんで。
1:04:29	定期的な団体が議論する中で、タイプ 2 とかタイプ 3 についても紹介できるものがあるのかなのかっていうのをちょっと確認したいです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:39	2 は、この間やったCT、いろんなものが入ってるものは、技術開発進めてるんで、その進捗くらいは、
1:04:49	できるかもしれないですけども、放射能濃度評価は今、近藤、やってないんでやってるのはもうγ線の測定だけなんで、また廃棄物の、
1:05:03	ちょっとそれを整理しても、あんまりこういう機会っていうのが出てこないかなあとここ数年は、今、
1:05:13	今もう分析の、
1:05:15	長寿各社の分析等はリソースが限られてるんで、まず、メール、原子炉系から分析だけやってるんで、
1:05:27	ちょっとそれが終わらないと、次のタイプ 2 の、
1:05:34	こちらの評価どう値付けていくかっていうところは難しいかなと思ってます。
1:05:40	どうぞ。すいません規制庁の大塚です。そうしますと、二つあって、
1:05:45	一つはやっぱり今真田の方からもありましたように、田仲委員等いろいろ議論していると、田仲委員の執行パターンとかよくおっしゃられることでまず全体像をちゃんと示せと。全体像の中で今議論しようとしてるところがどういうパズルのピースなのかをきちんと説明をするようにっていうことをよく言われるので、多分そこは、
1:06:02	全体としてどうなってるのかってのは気にされるかなってのが一つと。
1:06:07	もう一つのパイプにタイプ 3 に対してまだ
1:06:10	衛藤。
1:06:12	インベントリ評価とか特性評価ができてないように聞こえたんですけども、そうしたときに処分場の設計をする際に、今回のこの 60、
1:06:22	7 万 70 万本は、これタイプ 2 タイプ 3 も込みなんですよね。そうです、ちょっとしたときにこのタイプタイプ 3 のその特性がよくわかってない状態で処分場の設計ってどう、どうやるんですかっていうですね。
1:06:36	基本、基本的にはある程度保守的に初生が設定して、あとは、
1:06:45	表現線量のデータだけは、全ドラム缶あるんで、そこから推測してるんですけども。
1:06:54	仲坂部さん。
1:06:55	終わります。少し、そうですねはい発生の割合とかは、どこの施設から発生した割合とかわかっていますので、
1:07:06	それでその元の施設の放射能インベントリーの推定をあと効率かけて組成比を作って、それで核種の放射能濃度の分布とか証明線量率がわかっているんで、核種組成比で掛けて、
1:07:21	その大体のレベルは計算できるといった状態です。はい処分場の設計はですねやっぱり事業許可申請は原燃さんみたく段階的に分けたいと思ってまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:35	まずタイプ 1 で申請してタイプ 2 タイプ 3 というふうに、
1:07:40	申請していきたいと思いますし、もしタイプ 2 の廃棄物が、タイプ 1 で申請した埋設施設にちょっと埋設が可能ということであれば、
1:07:52	最初に作った施設に追加で入れられるような変更申請とかもやらせていただいて、進めていきたいというふうに考えております。
1:08:02	はいタイプ 3 の廃棄物につきましては放射能が高いのでLLに 1 からLワンといったような形では、はいそうですね 75 万本の中には
1:08:15	体中心の処分は入ってませんのでその辺はちょっと切り分けて考えていくということも、はい。ありますはい以上です。はい規制庁の大塚です。ご説明ありがとうございます。
1:08:27	ちょっとすみません確認なんですけれども、75 万本の中にはタイプ 123 は全部入ってるんですが、
1:08:35	ちょっと言い方が正しいかわかんないんですけれどもその第 1 期申請分として、例えば 20 万本をタイプ 1 だけ 20 万本分で申請するみたいなそういう申請を考えてらっしゃるということでしょうか。
1:08:49	はい、そうですねそういうことはただすいません。まずタイプ 1233 は中心部 75 万本はピットトレンチ処分で 75 万本ですので、旧新藤蘇武は対象入ってなくてですねタイプ 3 は、
1:09:03	どちらかという中深度処分とピット処分がまざった感じになってますので、123 で、ちょっとはみ出 70 万本はみ出してる部分もあるということです。
1:09:14	廃止申請の方法としてはまずは、申請できるものから申請していくということでタイプ 1 プラスアルファで、
1:09:23	できれば理想なんですけど急げばタイプ 1 だけで申請するということも考えられると思います。はい。以上です。はい規制庁の大塚ですわかりましたありがとうございます。
1:09:36	規制庁さんですけど、
1:09:40	さっきからちょっと佐藤先生里そういう話になってますけど、結局この、
1:09:45	まず最初に廃棄物、
1:09:48	WACの話ですと言った時にやバックの話に限らず、廃棄物埋設のことで、課題となっているものはちゃんと議論がしたい意向だったんですと。
1:10:00	従って会合でもそういうことは申し上げたんですけど、来そうなんだとすると、本当にこれが
1:10:08	施工の全体のか、いや、説明できるものはタイプ 1 だけの一部の案件なのかもしれないんだけど、ピップ青写真として、機構全体の課題として全部、
1:10:21	網羅されてるのかっていうと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:26	多分一部だけなんだと思います。そのエリアの話をしたいとは思いませんけど、例えばその原子炉廃棄物と言っても先ほど私が申し上げた通り、
1:10:37	機構法からすると他の民間の試験炉もスコープなので、そうなんだとすると、彼らに対しては
1:10:48	放射能濃度とかの当てはめとかの件はどうふはまるのか、聞こえは解決できるのかもしれないんだけど、他の。
1:10:56	試験炉。
1:10:58	についてはどうなのかとかウラン加工メーカーとの関係ではどうなのかとか、多分ありとあらゆる非該当とか、何かRIみたいな人たち、
1:11:09	に対する、この間もちよっとそこら辺のアプローチの仕方とか今後頑張っ参りますとかいう話もあったんで、課題としては認識されてると思うんですけど。
1:11:20	それがWACとの関係でも多分課題としては次という三田っていうのはその、
1:11:27	全体の課題。
1:11:29	そして、今多分機構が説明するから機構の話をしてで、かつ説明として準備が通っているものが喫緊の課題として議論したいものを挙げてると思うんですけど。
1:11:41	多分関心の事項としてまず、全体としてこういう課題がある。
1:11:46	ていうのをしゃべった上でここをやるのかっていうこと。
1:11:51	が必要なのかなと思いますと、もし市がこういうのを出されたとすると、規制庁だから、全体の課題として議論を始めたんだけどその着抜けがあり、あったものはすぐことはできないんで、こういう課題もあるよねと、こういうこともちゃんとやらないとI KEAよねっていうのは、
1:12:09	言えと思います。何でちょよっとなっちゃうかな。これはこれでいいと思うんですけど。
1:12:16	ちょうど全体。
1:12:18	象機構法前得る話をしてもらいたいとは一切思わないんですけど、少なくとも、L2 L3 の話をするのであれば、
1:12:27	課題として全部なんか簿網羅されてるのかっていうのは、
1:12:33	ちょっと回答なんか資料直じゃないんじゃないすかね。1人でバスケットでも何か他人事でも、
1:12:41	課題。
1:12:42	ていう。
1:12:43	課題のその全体のL2L3の機構法の課題の一部を書いてると思うんですけど。
1:12:51	その点どうですか。
1:12:54	今、書いてあるのは、部門、まさにそうです。このことにそうそう書いてあって、その中でも、さらに、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:05	細かいっちゃうのが現状です。そういう意味では、
1:13:11	聞こえない廃棄物に対しても対応は、ある程度はして、埋設センターと、
1:13:22	廃車の意見交換会やったり、例えば試験Lower、
1:13:27	仕組みを新たな評価方法を作ってます。はい討議は元センターですけども
1:13:35	はい。各種各社とですね、こういった廃棄体基準があつてこういった放射能評価をやらなくちゃいけないということはですね廃液。
1:13:45	で、情報交換をす、全社ではないですけどもやらせていただいているところではおっしゃられた通りですね機構がの事業者等は楨どうやって廃棄物を受け取るかとかなですね。
1:14:00	その彼らがどうやって処理するかといったそういったもう根本的な課題もまだありますので、そうで、そういった課題はある中で、まず機構の廃棄物をしっかりやることで、
1:14:16	それで彼ら、他事業者にもそれを反映していくことができますので、まずはこのタイプ1の廃棄物の基準を、
1:14:26	決めていきたいというのが、はい。伊勢だと思えます。どうすんですかね他事業者の話も少し資料で触れた方がいいんじゃないですか、片手落ち感があるっていうか
1:14:42	いや埋設事業者、
1:14:44	として、別に他のいろんな人たちを呼んでっていうことは絶対しなくて、埋設事業者が決まってんで埋設事業者といよいよ事業の前。
1:14:54	5段階での議論が始まったんだけど、何か片手落ち感があるよねっていう、
1:15:01	の塊だということなので、ちょっとその他の、議論始めてるんであれば、例えばその放射能。
1:15:09	廃措置プラントの放射能濃度について
1:15:13	やっぱり北野機構の技術生かして計算とか他の手法で、直接的な方法じゃなくて間接的でも評価して参りたいっていうので、
1:15:24	それで良いとしたとしても、その他の民間の試験炉については適用できるのかどうなのかという、結局できませんでしたってことになる、
1:15:34	そのピースがはまりませんでしたねうち話にしかないんで。
1:15:38	だから今日ちょっとその他事業者機構以外との関係がどこまで何が進んでるのかわからないのでこれ以上はあれなんですけど少なくともその、
1:15:49	資料に一切触れていないっていうのはよくないと思いますでないんだとすると、うちも言わざるをえないから立場的に、
1:15:57	実施主体と話をし始めたのにそのの、問題設定されてないんじゃないのっていうのを言わないわけにはいかないんで。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:07	前次長でもいいですけど、当日平場で話すか、事前にちょっと何か、一応書いてもらって書いてもらったんだとするとそれについても着実にやってくださいなっていう。
1:16:17	ことになると思いますけどね。ちょっと検討いただいた方がいいと思います即答はいらないんですけど。はい。
1:16:22	きちんとした時に大阪やってくる廃棄物っていうのは大体タイプ 1 の範囲は出ると考えられる。
1:16:32	ちょっとよく聞こえなかったんですけど、これが小さくて、
1:16:35	側の事業者からやってくる廃棄物というのは、大体タイプ 1 の範囲に含まれると考えていいんでしょうか。
1:16:45	いや、そこはまだ
1:16:49	河津氏も相当は限らないと思います。ただ今後、解体するような廃棄物については、ちゃんと管理していただくということなんですけど過去に発生した部分については、
1:17:01	今機構と同様な課題があるというふうに想像しています。はい。
1:17:07	想像していますので。
1:17:09	他社の他 1 と 1 ばかりではないというふうに、ちょっと想像していますはい。
1:17:16	わかりました。ありがとうございます。
1:17:21	ちょっと時間なくちゃない。どうぞ。はい。いいですか。その頃ページは
1:17:27	財布。
1:17:29	院長会議さんでその最後についていうのはその庭とあれですかその各種創生引き廃棄物が混合圧縮されて実地したものとは、各組成比が異なるものを一緒にたにまぜていた時期やあったが、
1:17:46	タイプ 2 だってそういうことでいいんですか。
1:17:48	そうですね後、もう一つは量は少ないんですけども最近でも
1:17:55	原価研磨の研究やってるようなところだと、必ずしも全く同じ廃棄物が出てくるわけではない。そういうものも含めと。
1:18:06	ドラム缶 1 本ずつ層の与えをつけていくか、全体年限統一したら先ほど阪井が言った通りやってる事業は大体、
1:18:18	幾つかわかっていて大体どっからどのぐらい出てくるかもわかってくるんで、全体としてはまた大体こんなもんだなっていうのはわかるんですけども。
1:18:28	1 本ずつ値つけろと言った時にやっぱりまじってきてるやつは、かなり、
1:18:35	難しいと考えていたところが課題もあります。本数へのデリカはどう行けないかたい品と大差は何本くらいあるんですか。
1:18:45	どういうあれ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:48	8 ページ目の回答。
1:18:54	こういうとこですね溪仁会ってのはですねもう、
1:18:58	もうもう簡単にスケーリングファクターが適用できそうなやつはもう 10 万もしかなくてののぼりさよって、30 万本は、
1:19:10	かなり難しいと思ってます。その海洋投棄前提のやつは、音声つけないんですよ。
1:19:19	そんなにそこ訳原価検討は意見で怒ってない。
1:19:26	そこそこな問題であります。三本単位ですね。うん。
1:19:33	対原価県でいうと、
1:19:38	1 個何立米だっけ、1 立米。
1:19:41	一番 1 個 1 立米が確か 5000 御所 5000 ぐらいとか、おい、天野安全単位なので、ドラム缶簡単にすると万本単位ということです。このコンクリートブロックでは、406 は実際に本数でいくと、
1:19:58	そうですね 4000 体ぐらいだったと思う容器で、外川のコンクリートの遮へいの部分も一応、廃棄物っていう今勘定してるんで、
1:20:10	そうすると、2 万 52 んなっちゃうんですけれども。
1:20:17	あとこっちの。
1:20:20	タイプ 2 のなものについてもやはり海洋投棄前提でもう、ここの 1 張りなさい。
1:20:27	いや圧縮して入れて固めちゃったけどやっぱり万分単位で、配りますんで、そこそこの。
1:20:35	件数があります。
1:20:42	7 ページ目で、細かい判断したんですけど、2 で国内で埋設処分の前例がない廃棄物で、
1:20:49	トレンチ処分は前例があるんで、原価県で前例があることがあるんですけども、コンクリートだけで、今みたいに
1:21:04	線量の低いやつは何でもかんでも埋める。
1:21:07	ていうところまでは、前例がない。ちゃんと書いてます。
1:21:21	規制庁ですけど、もう 1 回ちょっと確認したい。2 ページ目
1:21:30	付加機能の方と安定型なんですけど、下企業型になると、何が違うんでしたっけ。前も聞いたかもしれないですけど、結局あれですか。
1:21:43	車水槽が増えるだけですか。
1:21:48	参拝こっちですけど。はい。
1:21:51	深津編集局仲田といいますか付加機能型につきましては、初任者数イシイとで、廃棄物層の上面の定年も追われてるというところが、その関係がちょっと違うというところですよ。安定型は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:06	その所有者推進と、伴今野所。
1:22:10	しかないというところで、そこそこの違いということです。あとは埋設対象物の種類です。付加機能型はその安定 5 品目以外の、
1:22:19	埋設するということで、そういったその廃棄物が埋設可能な廃掃法の管理型処分場の技術基準を満たすように作るということです。
1:22:29	わかりました。
1:22:32	もう 1 個
1:22:33	工数類そのまま捨てるっていうのは今後検討だっていう話なんですけど。
1:22:39	今日層理そのままタンクとか大型タンクとそのまま、
1:22:43	捨てちゃいますというときに何か課題とかあるんですか。
1:22:48	はい。等々放射能評価とかですね空隙の充填とかそういったところですねあと輸送輸送とかですね細かく廃棄体の技術基準とすれば空隙の充填と放射能評価かなと思われますけども。
1:23:04	なるほど。
1:23:07	わかりました。
1:23:27	ですか。そう。あともう 1 個そんなん
1:23:37	こちら辺の谷津真木、熊木校を、その大学技術の研究機関なんで、発電所、
1:23:48	違いは違うんであれば何かその研究開発とかして、
1:23:52	新たな土地を売ってやって、その、
1:23:55	それでも基準適合性を説明していくっていうのはその通りだと思うんですけど。
1:24:00	これに関連する予算とか、サンチュ研究開発は着実に進んでるんですが、予算とかその、
1:24:07	何かどういう研究体制でやられてるんですか。
1:24:10	将来的創造、経営層との意見交換とかもあるんで、こういった技術開発ちゃんと着実にやられているのかみたいな議題が成立し得るのか否かを確認しちゃったんですけど。
1:24:25	だからちゃんとやれる体制とか予算とか一人的支援とか確保されてるんでしょうか。
1:24:33	的には、廃棄体に向けた、
1:24:37	なんすかね。準備というか、という目的で、予算を確保して、
1:24:44	各拠点に振り分けて、着実に進めているという状況ですけど今はもう、
1:24:54	なんすかね原子炉系廃棄物Ⅱがメインなんで、今それに対応しているのは、
1:25:04	保険関係、あと同じで、少し去年あたりから少し分析とかを、すいません。一番本格的にやってるということで、
1:25:14	一応まだ前の管清向井公園。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:20	なんだ、基準確認するためのスケジュールというのがあったと思うんですけども、あれ作るためには、バックデータ全部必要になるんで、そこは冒険統括本部で用意して、
1:25:36	さっき、ただしもんじゅ、ふげん再処理は、各拠点、栗田じゃなきゃ部門で予算を確保するということになってるんで。
1:25:48	ふげんもんじゃ自分たちの予算で、期間の計画に従って取ってるという状況ですけども。
1:25:56	ただ、神関がちょっとやっぱり、もう少し頑張らないといけないかなと。だから、その専門家みたいなのは、
1:26:06	やらせてはいるけれども、簡単には、増えてないという今何とか増やそうとしてると。
1:26:14	昨日塩見博士。
1:26:23	また増えちゃうわ。うん。
1:26:42	ところはどいう議論するか。
1:26:47	認知、
1:26:55	何か多分その簡単なやつはその回答できると思うんですねさっきドラム缶のやつみたいな。
1:27:01	例えば何か難しいなっていうのは多分 17 ページ目でそう思う。
1:27:05	計算を主体とした評価法構築に郡課長。うん。いや合理化すべしっていうのは多分アグリーしてもらえて
1:27:17	試験の特有ダイヤⅡについてこういうアップをするのはアグリーしてもらえと思うんですけどただその行為アプローチを本当にいけるのか、っていうのは何かちゃんと
1:27:28	研究開発してもらって、適切にドキュメント下にまとめといてくださいねっていう話から言えないと思うんですけどね結局その、
1:27:39	こういう成果がありますと言われてもそれーでいいか悪いかって、多分この場で、うん。何か
1:27:49	言うのかなっていうその議論として、引き続きやってくださいなのかこういう、ひょっとしたらこういうやり方だと駄目だって言われたらもう何かして、宣告されちゃうんでそれは多分、
1:28:02	望まれてないと思うんですけど、橋野部も変わらないわけではなくてこういうアプローチもいいんでただそのエビデンスをして、ご意見気づけされるぴあで出してますので、
1:28:14	それを何か着実に予算つけて、ちゃんと、
1:28:17	いやくださいね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:18	ていうことはいえるかもしれないですけど。うん。そうですね。あと佐瀬規制庁の大塚です。あとさっきの話でも棒にも話の話じゃないですけど、例えばその放射化計算を例にとると、
1:28:28	放射能計算で合理化しておりますっていう、その資料だと。
1:28:34	多分、そうですかとしか言いようがなく、
1:28:37	具体的にこういう廃棄物に対してこういうそのコードを使ってこういう利用分組成でその中性子フラックスはこうやって設定してっていう、その所長細かく情報が出てきて、
1:28:48	こういうやり方でっていう話になれば、多分そのいい悪いは別にして技術的に気になるってのは多分そこで議論になると思うんですよね。
1:28:56	ですのでちょっとそこは
1:29:01	同レベルの資料で議論するのかって二つ方法ですね。によって多分、どこまでおそらくこちらが良い悪いは多分言えないと思うので。
1:29:12	例えばその議論の感触でいけそうだと思うのか、これは無理だと思うのかかってことだと思うんですけど、あそこ多分その資料のつくりで北野不破の、
1:29:22	レベル感で変わってくるのかなっていう感じはします。
1:29:25	彦坂です。一番最初の意見交換させていただきっていう提案の中では、
1:29:34	山根新居いっぺんず点ずつ少しずつそろったところから議論してさせていただきというなことを書いたと思うんですけども
1:29:45	今までなくて、すごく難しいやつはうちとしてもやっぱりデータをそろえて、考え方をそろえてっていうのをそれなりに時間がかかるんでそういうものはやっぱり、
1:29:58	できれば、阿蘇継続的に毎年CRこれの中に入れるのか、プラスアルファでもう1回やるのかそれとも、
1:30:08	今一番は面談D、毎年なんか何回かやって最後その当時の確井成果を、年に1回の監視迎えるもので、何かまとめるみたいな形がいいような、
1:30:24	感じはしているんですけども。
1:30:27	なんで、もう2月のやつで何でもかんでも幾らもうっていうことはあまり想定はしてないんですけどただ、全体等して、大枠として、
1:30:40	規制庁として、そんなに外れてないっていうか、いやそういうことはもう絶対やっちゃ困るみたいな。
1:30:52	そこくらいは、
1:30:54	全体に対していただければと思ってます。
1:30:58	清長さん、2月は多分レベル感としては大分これでもいいと思います。要するに、例えばさっきの17ページ目の網掛けの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:08	複数の研究の共通の評価方法を検討するってそれでいいのかって言われたらそ っちは説明する材料がいっぱいあって、すぐ細かい資料なんぼでもつくれるんです けど、多分そのいいことをやると発散するから。
1:31:22	レベル感としてはその全体の話。
1:31:26	してもらって、多分その全体の話をするってということだと思いますけどね。
1:31:35	全体の話というのは先ほどのなんていうんすかね。ちゃんとこういう県技術開発み たいのはちゃんと継続的にやらられてるのかとか、簡単なものは定性的に回答 できるかもしれないし、深掘りして研究した方がいいんじゃないかってのは、
1:31:52	研究した方がいいんじゃないかというし、原子力機構以外の、
1:31:58	カウンターパートとの関係どうなのかとかそういうのも課題じゃないんですかと か、そういう多分大きい話を多分するんだと思いますけど、何か、レベル感としては売 れると思いますけど。
1:32:16	地盤調査、
1:32:22	そうですね助教さんケースケース、やはりさっきもちよつと言った人材の確保って いうこういう研究開発やるところはやっぱり基本等の、
1:32:33	課題になっていってですねやっぱり、
1:32:35	研究やったのか、前税ん廃棄物じゃないけども、放射化計算得意な方とか、統計 の得意な方とか、そういう方がいて、そういう人達をうまくこう、
1:32:48	取り組んでやっていきたいと思っているんで。
1:32:53	その意味で規制庁の方から、やっぱJAとしてやっぱり国の研究機関なんで、そう いうところも含めてやったほうがいいんじゃないですかというコメント。
1:33:06	いただけると私も結構、中で、そういう調整をしやすくなるのかなと、そんなふう にこれそういう多分、
1:33:19	大きい話をした方がいいと思ってっていうはその、
1:33:22	いずれ経営層との意見交換とか所からあんまり細かい話してもしようがなく、大 きい話をして、和気の関心でこういうふうな、こういうのとか話し合ってますけど。 ていうのを、
1:33:37	左の方が一つの目標なのかなと思って動いてるんでその少し大きいこと、予算要 求の前とかまで、ちゃんとそういうことがいえるといいのかなと思ってますんで。
1:33:53	規制とすればですけど、そういう面でちょっと前に質問しようかなと思ったのは、フ ァンドラップ技術開発を招くと、自動化とかロボットとか、やっぱりそういう課題がち よつと十分。
1:34:05	全部カジュンで置いてやってるのかと思ひまして、そういう人材を、
1:34:09	機構の中で、集約集約する、小針研究するんじゃない。そういう共通性を持った人 を集めて、この推進する体制とかそういうのはあるのかなとはちょっと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:21	ここから確認したんですけど、あまりちょっと技術的な質問をする時間がたっちゃ、私は古橋なんですけど、
1:34:32	技術開発については、規制庁、氏家堂の前ですけど、技術開発についてはこの間、中橋向へお話だ通り、
1:34:41	今までバラバラにやってたことを少し統括本部で取りまとめてですね、いろんなところとコラボレーションというか、一緒にして、開発をやるっていう。
1:34:53	形で、少し今進めています 9 テーマですかね。
1:34:58	当然困窮テーマだけで終わりではなくて、新たなところが見えればまたやっていきますし、こういう技術的な部分。
1:35:09	ていうところも、廃棄体とかですね、そういったところもすごく入れながらやっていきたいとは思ってますので、
1:35:17	今現状はまだ、旧テーマで走り出したところといったところですよ。
1:35:22	その辺の結果を出していただくということです。
1:35:28	90 機構さんありますけども、
1:35:30	6、ちょっともともとJAいえ、そういうこともやってた人がいないんで、ある意味、外、民間の技術を導入して、
1:35:45	いくのが方法なのかなあとは思ってて。
1:35:50	そこで今一番鈴村福士適応するためのロボットみたいなのを、今福島で開発しているのが、
1:36:01	まずは予算も茂議事っちゃうかな、
1:36:05	うちからもらってるんで、まずはそこを見ながら内野はい措置にも、
1:36:13	適用していくということにはなっていくと思うんですけどもまだやっぱり井田ロボットの専門家っていうのがですね、いないんでちょっとやっぱ、
1:36:25	進み遅い遅いというところがあるそうです。正直だと思います。特に民間では、研究所共同の前ですが民間では進んでる。
1:36:37	機構なんかでも全然進んでるところもありますので、そこはもう学んでいくっていうような話で、大学のそういう人材は給料今みんな高いんで。
1:36:48	民間のそういうAI関係のロボット関係は、
1:36:53	もうちはそうですね。
1:36:58	石神常務から出てくれないみたいな感じでちょっと集めにくいところは正直あるみたいな形で、
1:37:09	通常そうですね、特に原子力は特殊事業だったりするので、なかなかロボットになじまなくて、そういうところはあまりがないということで、話をしてくれなかったりとか。
1:37:24	いうのもありますね。はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:40	浦上の、 γ 測線測定が測線が難しいということで、子孫核種から、
1:37:53	評価したいという、そういう話が、例えば、
1:37:57	19 ページ目直した 3 のうちのところ、③。
1:38:03	あとは、もうちょっと詳しい話あって、28 ページの 3 っていうのは私は都丸さんのところでございます。
1:38:11	これは結構もう進める。
1:38:15	感じでしょうか。我々の研究部の用意もちょっと出てきた場合は、患者さんの方が私より詳しいかもしれないですけども、クリアランス測定技術として、技術開発はかなり前から進めていって、前部長のお金をもらってやってたんですけども。
1:38:35	原子力学会のClear販促てんのを標準にも、何年前だ、数年前に入れたんで、技術的にはもうほぼ、確立はしてます。
1:38:51	丸橋辺見越野。
1:38:54	線量として弱いんじゃないかっていう話をさせていただきました。そんなことなんで、
1:39:00	ドラム缶単位でやっぱり難しいんで、ちょっと小さいプリンターとか容器に、あんまり水が高くなく、平均密度 1 くらいになるように、コソッと詰めて、それで測定。
1:39:14	できるというような状況に今なってるんで、
1:39:18	それで諮った上でドラム缶にも、進め方値付けてどの詰め替えるみたいなことを今は、
1:39:25	考えています。
1:39:29	ただそれやっちゃうともう二度とを最速というのは、
1:39:35	できなくなるんで、そういったところを、何かベリファイするときにどうするかとかっていうところを規制庁さんと、
1:39:44	調整していくのかなあと今は思ってます。
1:39:55	すみません、細かいことを言ってもよろしいですか。
1:39:58	全員案件消化規制庁の羽田ですけども。
1:40:02	70 ページとかあるんですけども、昨日確認要領がこのオレンジで書かれている。これは結局確認要領した理由は、埋設事業者の保安規定にも、
1:40:20	OKだとかなんかとかの怪文書になるということでよろしいですよ昔みたいに国が作るものではないと思ってるんですけども。
1:40:31	こちらのオレンジで書かれているというのは、何かしら意味があるのでしょうか。
1:40:37	はい、わかりました。石川ですけどもおっしゃる通りでございますが、今は規定の下部要領という形で、事業者側の要領ということなので、はい。そういった識別をして、ただやはり確認、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:51	医局確認のところ非常に密接とか、もう主体的になる文章になると思いますのでここは一応、徳田医師で一つ、書かしていただいているというそういった位置付けになってます。はい。以上です。
1:41:04	飲食規制庁ハタですけれども、執務終わらせればと思いますが、同様にですね廃棄物の技術基準への適合性の確認、これまでの経緯知らないんですけれども、
1:41:18	その断面で見るとなると、やはり今まで議論があったように、厳しいものの中には入っているかと思いますが、ちょっとそちらは、
1:41:29	まだまだ先の話とはいえ、ちょっとやり方について考えなきゃいけないかなというふうに思っているのと、あと全体的に、サイトスペシフィックなもの等ジェネリックに評価できるものっていうのは、
1:41:44	同様に何か課題として書かれている。つまり、何が言いたいかっていうと、先ほどサナダぱいたように、簡単にお答えできるっていう
1:41:55	今、他の情報からできるものっていうのと、サイトが決まらないと、評価できないので、これまだってやられてるんでこの資料では全然問題はないかと思うんです。
1:42:08	今後何か相談とかって相談はないけど、今後のやりとりの中で、どこに持つてる情報でどこまでやれるのかっていうところが明確になって、お手持ちの資料等、頭の中でそういうふうに整理がされている。
1:42:23	見るとは思いますが、そういうことがわかればいいのかと、いうふうに考えました。
1:42:29	はい。
1:42:30	以上です。
1:42:32	はい。西田さん、ありがとうございます。一般の方から、特別なものかなと自分の中では、把握してるんですけどもご指摘ありがとうございます。きちっとお出しするような時には、もう1回整理して出していきたいと思います。
1:42:54	じゃ、そう。
1:42:56	質疑の調整をして終わりますか。はい。あと、感想ですけど。
1:43:02	ちょっとこれで終わるのかなっていうのがすごく不安ですけどね相談とかその、
1:43:08	はい。いやちょっとどういう反応になんのかなと思います。
1:43:14	アウトプットは、
1:43:17	不明確だからそうなんちゅうかな、エンドースしなくていいのかとか審査基準作らなくていいのかとか、規則基準改正しなくていいのかとか、
1:43:27	なんかそういう意見、そういうことであれば、明確にアウトプットがあるんだけど何かこのアウトプットってその、
1:43:37	関係相当に意見交換で話すためのネタなのか、それともそのちゃんとアウトプットとして、何か基準とか作る。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:48	るとか、なんかそういう方向に組むのかとか、
1:43:52	なんかちょっと不不明確な感じになってるから。
1:43:55	何かど、どうなのかなと思ってちょっと。
1:43:59	そこ、そこはちょっと不安なんですけど。従ってちょっと早めになんかもらった方が いいのかなっていう。1 月ぐらいに、
1:44:11	ちょっと面談、ちょっとラップアップで入りますけどちょっと、
1:44:15	1 月の中、
1:44:19	中旬の早い段階にちょっとヒアリング、
1:44:22	ちょっとセッティングして、この話と、他の資料をもうちょっと準備してもらって、少し ずつちょっと中でも相談できるようにしたいので、
1:44:32	またやヒアリングをやりたいと思いますけど、いかがでしょうか。
1:44:39	八尋さんのお話も聞き、オーバーの事業者が全部、安全性を説明するという今立 て付けになってるんで。
1:44:52	それを曲げてとは言いませんけども、ちょっと何て言うんですかね、それを少し、
1:45:05	拡大解釈というか、まず議論させていただきたいという話なんで、多分、
1:45:12	やっぱり田仲先生とかその辺のご判断が大きいのかなあと。
1:45:18	思っておりますので本番できれば、早めに内容見ていただいていやここじゃないこ れもつくれっていうご意見があれば、対応していきますんで、そういったものを早く やっていただいて、
1:45:33	面談なりが出てきていただければ、
1:45:36	こちらも対応できるのかなと思っております。
1:45:42	じゃあ、
1:45:43	早々時間過ぎましたんで、終わりましたか。はい。どうぞ。すいません。
1:45:50	今ちょっとアウトプットって話があって、今もうちょっと長期的な動きだと思うん ですけども、バックエンドロードとか経営のステージが面白いところなので、
1:46:03	廃止措置と事業名、文章かと思えますけれども、今遠藤発信対応を出していくよう な、例えば、
1:46:13	予算を 1 施設に絞って重点的運営することによって、効率的という。2018 年です ので、まだそういうところは、最終ですけども。
1:46:32	その次を見て、また、ファックスでっていうそういう、
1:46:37	話がある可能性はあるでしょう。
1:46:40	ロードマップは全体の方針があるっていうのはよほどのことがない限り、見直さな いんですけども施設中長計十年間ぐらいの具体的な計画はある程度の今まで は毎年、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:00	見直したんですけど、ちょっと今回からですね、少しもう少し間を空けてやろうって話になってるんですけども、そちらには即、
1:47:10	行けばいいかなと思っています。
1:47:16	そういう範囲内は何か、ちゃんとした小橋代表、着実に反映されているのか、一つ入れてるかなという感じは。
1:47:40	やりました。
1:47:43	何か確認事項になっていれば終わりにしますがいかがですか。
1:47:50	そうすると、とりあえず次 1 月 92、農業のトラフ等等、これをもう少し今日のご議論、
1:48:05	うん特にそうそうそう、そうなったそのキックオフだから、全体がわかるようにしたほうがいいと思うので、その、
1:48:13	不具合の廃棄物も含め、機構すいません機構法の説明されてるんでその機構が今後やらなきゃ、実施主体としての機構の、
1:48:24	はい。として、
1:48:27	案全体の話があって、課題、
1:48:30	はもう網羅してないといけないと思うそうなんだとすると、
1:48:33	機構外のやつ、課題がないんだったらすれば、変えられありませんだし、やっぱり一言でも触れといった方が、
1:48:42	いいと思いますよ。それも、
1:48:47	ちょっとそこはお任せしますけど。
1:48:49	一部はその後、今までバックエンド関心の例えばその、
1:48:55	医療法のやつとか、ちょっと今後どうにかしてくれとか、格言廃棄物を出してくれとか言ってるんで、そういったものは別再掲しても構わないし、
1:49:04	以前研究してるからかなくてもいいと思うんですけど、
1:49:08	今まで触れてない。
1:49:13	機構得意の課題はちゃんと潰しとか、片手落ち感が出ないようにちょっとリバイスしておいたほうがいいんじゃないかっていうコメントは残したいと思いますけれども。はい埋設センター阪井ですけども、
1:49:28	やはり機構外の課題についても触れられるようにちょっと検討したいと思います。それで杉崎もちょっと言葉がちょっと誤ってたかもしれないですけど木、
1:49:40	タイプ 123 はちょっとよく考えたらこれ機構の中の廃棄物の仕分けであって、機構外も含めるとタイプ 123 というふうに分かれるわけではなくてですね。
1:49:52	例えば廃棄物はすでにもう核種組成比とかありませんし、ちょっとこういった方にはまらないとかですね。こういう、この機構の分類としてはこうですけども機構が意図なの。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:08	町だったらまた違うということもありますので、
1:50:11	そういった課題もありますのでまたさっきちょっとタイプ 1 と 2.1 というふうになんとなく単純に答えてしまったんですけども、
1:50:19	いろいろあるというふうに認識しています。はいご意見の通り外部のちょっと外部の内容をですね監視チーム会合の中で議論していただくという準備はできない。
1:50:31	準備はできないと思いますけど課題があるといったことに関しては触れられるように指摘しておきたいと、しておければと思いますんで。はい。よろしくお願いします。まさに規制庁さん、まさに相当
1:50:44	これまでの機構の中尾もしっかり
1:50:49	調べた結果として、タイプ 1 所帯品と田井さんに区分できるってところまでたどり着いたんだけど、
1:50:56	その他のやつはそのタイプ 1 名の下になのか 3 なのかそれとも違う類型なのか。
1:51:01	ていうのは多分今後の、
1:51:03	課題。
1:51:04	なのかもしれないし、もうすでにやってるのかもしれないんだけど、今は図だと、タイプ I かタイプ 2 タイプ 3 かまだちょっと微妙なところもあるということだとしたら多分そこは課題。
1:51:15	なんだと思うんですね。
1:51:17	従って、何かそうそういった今の状況がわかりイシイになってればいいと思いますのでちょっと。
1:51:23	他事業所のことなのであの書き方はいろいろあると思いますけどちょっと何かしら工夫いただいて。
1:51:30	説明できるようにしてもらえればいいと思います。
1:51:36	若干なければ終わりにします。
1:51:41	はい、どうもありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。